

取組の基本方向等

めざす姿 一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創る

戦略の2つの観点

自然減・社会減対策の両面から粘り強く継続的に取り組み、人口減少のスピードを「緩和」する観点
 現在より少ない人口で、活力ある社会・経済を構築する、人口減少社会に「適応」する観点

取組の基本方向

主に「緩和」の観点

一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる

広大な大地と恵まれた環境の中、結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえ、道民一人ひとりの可能性が発揮できる社会をつくる

地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる

移住・定住の促進や外国人人材が安心して働き、暮らすことのできる環境の整備、本道独自の自然・歴史・文化の発信などにより地域への人の流れをつくる

主に「適応」の観点

安心して暮らせる豊かな地域をつくる

個性的な自然・歴史・文化・産業等を有する多様な地域において、新たな技術や仕組みを取り入れながら、人口減少下においても将来にわたり、安心して暮らし続けることのできる地域をつくる

潜在力を活かした産業・雇用をつくる

本道の特性や食、観光、再生可能エネルギーなどの北海道の潜在力を最大限に発揮し、力強い経済と生き生きと働くことのできる就業の場をつくる

多様な連携により地域の活力をつくる

地域の枠を越えた連携・協働や、北海道に想いを寄せ、応援する多くの方々の知恵と力を取り込み、地域の活力をつくる

戦略推進の考え方

1 基本認識の共有と全員参加

2 市町村戦略との一体的推進

3 札幌市との連携強化

4 民間との連携・協働

5 分野横断的な政策展開

6 デジタル技術の活用

7 施策の重点化

総合戦略の枠組み

重点戦略プロジェクト

基本戦略に掲げる施策のうち、北海道の人口減少対策の推進にあたり、推進期間に政策資源を集中投入する施策群を設定

基本戦略

- 1 一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる
- 2 地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる
- 3 安心して暮らせる豊かな地域をつくる
- 4 潜在力を活かした産業・雇用をつくる
- 5 多様な連携により地域の活力をつくる

地域戦略

振興局が中心となって進める施策や、広域連携による施策について、「連携地域別政策展開方針」として提示

重点戦略プロジェクト設定の枠組み

重点戦略プロジェクト設定の枠組み

<めざす姿> 「一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創る」

- ・ 自然減・社会減対策の両面から粘り強く取り組む、人口減少のスピードの「緩和」
- ・ 現在より少ない人口においても活力ある社会を構築する、人口減少社会への「適応」

まち

1

誰もが安心して暮らせるまちづくりプロジェクト

- 安心して子どもを産み育てられる環境の整備
- 若者、女性、高齢者、障がい者など多様な人材の活躍
- 将来を見据えた地域コミュニティの維持
- 健やかに暮らせる医療・福祉の充実
- 地域を支える持続的な交通・物流ネットワークの構築
- 自治体間の広域的な連携の促進 等

ひと

2

ひとを育み、受け入れ、未来につなぐひとづくりプロジェクト

- 未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実
- 産業人材の育成・確保と雇用の受け皿づくり
- 安心して働ける就業環境の整備
- 移住・定住の促進
- 外国人材の受入拡大と共生
- 関係人口の創出・拡大、二地域居住の促進
- 多様な主体との連携体制の構築 等

しごと

3

可能性を高め、成長するしごとづくりプロジェクト

- 道産食品の高付加価値化及び販路・輸出拡大
- 農林水産業の持続的成長
- 観光立国北海道の実現
- ゼロカーボン北海道の推進とGX関連産業の振興
- 本道の強みを活かした産業の創出・振興
- 地域経済を支える中小・小規模企業の振興 等

4

デジタル

未来技術を育て、活かし、広めるデジタル化推進プロジェクト

- 次世代半導体などデジタル関連産業の集積促進
- 地域の可能性を広げるデジタル化に向けた環境整備 等